

△本年度中重なる紛議 (他の項に記載せるものは重複を避ける略す)

一、牛込強解問題

同團發生支那、牛込支部、瑞場、牛込郵便局、局長淺海運平。原因、人員整理に際する強解解雇、被解雇者山口銀司(五七)田中源四郎(五七)以上二名。問題發生三月二十五日、解決三月二十九日午前八時、牛込支部員の全員の動口にて解決に至る。

解決條件、

- 一、山口銀司、田中源四郎は轉業手當を支給し三月二十九日より欠勤補充臨時者として再採用し四月以後に於て本務に編入す但三月二十九日以後四ヶ月間に欠員を生じたる場合は補充せずして兩名に拜命の優先権を與ふる事。
 - 二、田中源四郎は解雇當時の口給を山口銀司は定額を以てそれと拜命す事。
 - 三、今回の紛議に關しては一人の犠牲者も出さざる事。
- 右之通り申合せ爲念各電通を相互に於て取交し置くもの也
昭和七年三月二十九日

二、眞鍮強解問題

被解雇者、金子茂一(五五)杉浦良三郎(六一)星久治(六)大谷四郎次(六五)谷田爲吉(五九)解決條件、前記牛込支部と同様の條件にて翌日より勤務す。
解決三月三十日、交渉委員富清、屋宮朝一、北村仁安、川村實、内藤仁一郎、園田吉藏
三、其他 下谷、赤坂、品川等の整理は支部の交渉にて貫徹の見の不當壓迫は某取締を平にきりて(現在は改便す)王子の不當壓迫は富田、大澤兩取締を解雇、久保田監視員の退職をす、日本橋不當勤務等(それら)交渉に依り有利解決す。

本年度中改善獲得事項

改善事項	支部數	改善事項	支部數
電信夏期勤務時間の短縮	二支部	電信部自轉車改善	全支部

同勤務時間短縮	三支部	勤勉手當公平	六支部
解雇反對貫徹	四支部	局内食堂値下	一支部
除除者優先權履行	一支部	局内設備(溜室、風呂場、組立室、自轉車設備)改善	二十支部
臨時者拜命促進	四支部	休暇十一日目支給並方法改善	七支部
増員増區貫徹	五支部	保險部出局退局時間の改正	三支部
衛生設備改善	五支部	郵便部日曜祭日勤務改善	四支部
風上料低下反對貫徹	二支部	區分競技自主權の獲得	三支部
點檢方法の改正	三支部	溜室内賣店擴張	一支部
事務用備品の完備	六支部	少年の達成年者の低給引上げ	二支部
豫後備應召者及出征凱旋者の除隊に際し休暇付與	二支部	臨時者待遇改善	二支部
服務表の改善	七支部	溜室内支部用掲示板の設置	四支部
選奨規程の勵行	一支部	小包出發時間の改正	全支部
保險部取締勤務改善	一支部		
取締班長の公選	三支部		

法律部 本組合員の法的權利擁護の爲めに借家、貸借其の他の問題を扱ひ有利に解決せしめたが詳細は省略す。